

令和6年度 事業実績報告書

1. 事業名

大東市福祉事業所製品販売促進事業

2. 事業目的

大東市福祉事業所の各情報について、WEB ページを通じ発信することにより、障害者が制作する製品を広く周知し、販売の促進に繋げるもの。

3. 実施事業内容

①WEB ページ～年間10万ビューを突破～

2024年度は、2023年度の終盤からの伸びをそのまま継承する形で順調にアクセスを獲得し、9月には月間初めての1万を突破、年間でも初めての10万を越える視聴数を獲得しました。サイトの認知度は順調に推移していると考えられます。

<主たる商品>

焼き菓子・無農薬野菜・豆腐・焼きパン・香辛料・手織り製品・縫製品・手芸品・木工雑貨・小物雑貨・紙漉き製品など多数。

②ホームページからの問い合わせから受注につながる件数も増えています。

③障害当事者の働くお店として、大東市立総合福祉センター2階の『喫茶ぷくぷく』を活用し、加盟事業所の自主製品に係る出店スペースを設けて展示販売を行いました。

展示販売を通じて、製品の啓発と魅力発信をし、直接、販売の促進に繋がっていることから、今後も利活用してまいります。

→毎週火曜日と木曜日に職員1名と事業所の利用者1～2名が店員として配置

→開催回数：99回 来場者数：約3,500人

④SNSについてどのように運用するかを検討する会議を持ちました。Instagramのアカウントを作成し、複数の事業所から商品の写真やPR文を募集しました。アップロードがうまくいかなかったこともあり、情報発信にはつながりませんでした。

⑤キラリエホールで行われた障害者週間のイベントや、ほじょ犬のひろばに自立ネットとして出店し、自主製品を販売しました。たくさんのお客様に自主製品をPRすることができました。

このように、WEBサイトやSNS等のツールを活用し、幅広い世代に私たちの事業所の製品の魅力が広く伝わるように活動してまいりました。今後は、さらに活発に情報発信ができるように努めます。

令和7年 月 日
大東市障害者自立ネットワーク
会長 濱口 征弘